2007 年度 小委員会活動成果報告

（2008 年 2 月 13 日作成）

小委員会名	ヒューマナイジング小委員会	**主 査 名**：宇治川正人 **就任年月**：2005 年 4 月
所属本委員会 **（所属運営委員会）**	環境工学本委員会 （環境心理生理運営委員会）	**委員長名**：加藤信介 **主 査 名**：讃井純一郎
設 置 期 間	2005 年 4 月 ～ 2009 年 3 月	
設 置 目 的 **各年度活動計画** **（箇条書き）**	・ヒューマナイジングに関する情報を整理する。（2005～2008 年度） ・ケーススタディを収集する。（2005～2008 年度） ・業務として確立するため、手法を普及させる。（2005～2008 年度） ・刊行物を企画する。（2005～2008 年度）	
委員構成 **（委員名（所属））**	**委員公募の有無**：無 宇治川正人（竹中工務店）、成田一郎、丸山玄（大成建設）、山田哲弥（清水建設）、讃井純一郎（関東学院大学）、小島隆矢（建築研究所）、植木暁司、小野久美子（国土交通省）、古賀誉章（東京大学）、影山優子（日本社会事業大学）、佐藤隆（JR 東日本）	
設置 WG **（WG 名：目的）**		
200７年度予算	10,000 円	**ホームページ公開の有無**：無 **委員会** HP **アドレス**：

項　　目	自己評価
委員会開催数	6　回（年度内計画を含む）
刊行物 **（シンポジウム資料等は除く）**	
講習会	
催し物 **（シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等）**	1．9 月 28～29 日に「未来のオフィス像 札幌会議」を後援 資料：「未来のオフィス像 札幌会議」　参加者 33 名
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	1. ｱｰﾊﾞﾝｲﾝﾌﾗﾃｸﾉﾛｼﾞｰ推進会議研究発表会に「交通ターミナルにおけるおもてなし感の品質表の作成」を報告　資料なし　参加者約 90 名
目標の達成度 **（当初の活動計画と得られた成果との関係）**	１．「未来のオフィス像 札幌会議」で、各種手法の適用状況を報告した。 ２．「おもてなし感」について、外部の関係者にこれまでの成果を報告した。
委員会活動の問題点・課題	

＊　小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

＊　環境本委員会傘下の小委員会においては、上記の活動成果報告書に加えて、以下の自己評価を記入すること。

＊　中間年度には中間評価を、最終年度には最終評価としての自己評価を記入すること。